

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 令和4年度岐阜県立郡上特別支援学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和5年2月20日（月） 10:00～12:00
- 3 開催場所 岐阜県立郡上特別支援学校 那比校舎多目的室
- 4 参加者

会 長	板倉 寿明	愛知淑徳大学講師
副会長	水野 正文	郡上大和総合開発株式会社代表取締役社長
委 員	池戸 節子	社会福祉法人郡上市社会福祉協議会在宅福祉課職員
	石田 紀美江	元郡上市役所職員
	玉山 隆三	ダイアトップ株式会社代表取締役社長
	筒井 美希代	卒業生保護者代表
	野田 美鈴	社会福祉法人ぶなの木福祉会理事長（欠席）
	増田 雅幸	郡上市大和町栗巣地域住民
	山田 泰子	郡上市八幡町那比地域住民
	松本 学武	P T A会長（欠席）
オブザーバー		
	森藤 文男	郡上市議会議員（欠席）
学 校 側		
	服部 秀明	校長
	廣瀬 雅行	副校長
	安江 寿明	事務部長
	山田 智徳	教頭
	金田 麻巳子	小中学部主事
	林 哲治	高等部主事
	長井 奈月	教務部長（教務主任）
	横関 麻衣子	健康教育部長（保健主事）
	平野 倫史	生徒指導部長（生徒指導主事）
	深澤 文貴	進路指導部長（進路指導主事）
	石原 貴子	地域連携部長（特別支援教育コーディネーター）

### 5 会議の概要（協議事項）

#### (1) 校内見学

- 那比校舎の授業参観
  - ・郡上清流太鼓の鑑賞
  - ・作業製品の販売及びGoodJob 喫茶（接客体験）

#### (2) 令和4年度教育実践の紹介について

- 下半期（10～2月）の取組について

・行事、学習の様子を写真とともに説明

- 学校行事への地域の人材活用について
- 居住地校交流について
- 部活動等の実績について
- 新型コロナ感染対策及び感染状況について
- 働き方改革について

意見1：新型コロナの状況にもよるが、生徒の活動の発表の場を増やし、もっと多くの人に学校を知ってもらいたい。

意見2：太鼓の演奏に感動した。GoodJob 喫茶では丁寧なもてなしを受け、嬉しかった。このような活動を経験しながら成長を続けてほしい。

意見3：今年度の取組を見て児童生徒の成長を感じる。このような活動を継続することが重要である。私たちもサポートできることを継続的に行っていききたい。

意見4：自信をもって生き生きと和太鼓を演奏する姿、本当に素晴らしかった。自信を育みながら生きていくことを学校で指導されていることが分かった。卒業生の保護者として、学校で学んだことを生かされるよう家庭でも様々な体験させて見届けていきたい。

意見5：郡上清流太鼓、GoodJob 喫茶、素晴らしかった。今後、生徒数が減少すると継続できるのか不安である。

意見6：喫茶も和太鼓も本物に近づけていく工夫や努力がなされていることが伝わってきた。喫茶では、幼い頃から知っている生徒を見て、自分の言葉で説明する姿から成長が窺えた。

意見7：新型コロナ感染防止対策の緩和と共に、活動の幅が広がり、内容も深まったように感じる。校内に生徒が作成した様々な美術作品が展示されているが、それらを一般の人が鑑賞できるようギャラリーに展示し、児童生徒たちが説明できるような場を設けるとよい。喫茶の接客体験をして思ったことは、安定したサービスを提供するためにもプロの方の指導を受けるとよい。

意見8：部活動などで、中学校では選手に選ばれることが難しくても、特別支援学校に通うことで県の代表に選ばれたり、入賞したり、様々な体験をすることもある。児童生徒にとって貴重な体験ができる特別支援学校、児童生徒数が減少しても頑張ってもらいたい。

◎令和4年度教育実践の紹介、全委員より理解と賛同を得た。

### (3) 令和4年度自己評価・学校関係者評価について

○令和4年度自己評価・学校関係者評価の自己評価について

・各領域における具体的取組及び成果と課題を説明

意見1：GujoSmile サポーターについては、新型コロナの感染状況も落ち着きつつあるので、地域の方に知っていただけるよう広報活動をするとうよい。

意見2：来年度は、新型コロナ感染防止対策も変化することが想定されるため、課題も解消できるのではないかと。

意見3：事業所見学の参加者が少なかったようであるが、継続実施することで、参加者も増えるのではないかと。

意見4：全体的に、自己評価が厳しすぎるのではないかと。内容的に良くなってきているので、もっと高評価をしてもよい。

意見5：PTA進路研修会は、新型コロナ感染状況により実施できなかったようであるが、保護者の希望する活動を組み入れるとうよい。

◎令和4年度自己評価・学校関係者評価について、全委員より理解と賛同を得た。

(4) 作業製品の価格について

○新製品の販売価格

○既存の製品価格変更

・学校間交流した生徒の提案で開発した新製品、原材料費の高騰による価格変更等の説明

◎作業製品の価格について、全委員より理解と賛同を得た。

## 6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、令和4年度の本校の教育実践、及び令和4年度自己評価・学校関係者評価の自己評価について、全委員より理解と賛同が得られた。

今回、多くの委員が初めて那比校舎に来られ、那比校舎生徒の教育活動を見学した。全委員から好評を得る事ができ、今後、生徒たちの活動発表の場を地域に広げていってほしいと要望を得た。一方、課題としては、「積極的な情報発信」と「本物から学ぶ」の2点を挙げられた。「積極的な情報発信」では、すばらしい活動をしているので多くの人に知っていただけるようにすること、「本物から学ぶ」では、コロナの状況をふまえながら、積極的に校外に出て学ぶことや作業のプロから専門的指導を受けることの提案をされた。

今回の学校運営協議会の意見を踏まえ、来年度の学校経営につなげていく。